

溝上が登壇する講演等イベントのご案内(10-11月)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

<https://smizok.com/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。
*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

静岡大学教育学部附属浜松小中学校

「自己の在り方・生き方」を拓げ・深める子どもの育成<2年次>

一次案内

詳細は二次案内(最終)にて発表

教育研究発表会

令和7年10月16日(木)

17日(金)



<16日>

○公開・分科会開催教科

国語科 算数科・数学科

社会科 理科

外国語活動・外国語科

○公開・情報交換会開催教科

My Life 科(道徳)

○情報交換会開催

学校保健

教育対談

慶應義塾大学教職課程センター教授

藤本 和久 先生

中京大学国際学部教授

亘理 陽一 先生

<17日>

○公開・分科会開催教科

音楽科 技術・家庭科

図画工作科・美術科

体育科・保健体育科

My Life 科(道徳)

教育講演

学校法人桐蔭学園理事長 桐蔭横浜大学教授

溝上 慎一 先生

参加申し込み

受付中



授業のみ、対談・講演のみの参加も可能です。

多くの方々のご参加をお待ちしております！

問い合わせ

〒432-8012 静岡県浜松市中央区布橋三丁目2番1号

静岡大学教育学部附属浜松小学校

TEL (053) 455-1441

FAX (053) 457-3583

E-mail: ohamasyo@shizuoka.ac.jp

<https://fzk.ed.shizuoka.ac.jp/hamasho/>



〒432-8012 静岡県浜松市中央区布橋三丁目2番2号

静岡大学教育学部附属浜松中学校

TEL (053) 456-1331

FAX (053) 457-3587

E-mail: ohamachu@shizuoka.ac.jp

<https://fzk.ed.shizuoka.ac.jp/hamachu/>



10/16(木) - 10/17(金)

静岡大学教育学部附属小中学校
第五回教育研究発表会

(講演) 10/17(金) 14:10-15:40

「自己の在り方・生き方」を拓げ、深める
子どもの姿とは—これからの時代の教育を
見据えて—

鳥取大学附属小学校
令和7年 研究発表大会

**鳥附小の研究
発表大会へGo!**

研究主題
「自律して学び続ける子供の育成」
～学びの本質にせまるマイプラン学習のあり方～

開催日：2025年10月30日（木）

8:25	8:40	9:00	9:15	10:00	10:15	11:00	11:15	12:15	13:20	14:40
受付	全体会	移動	授業①	移動	授業②	休憩	教科・領域別分科会	昼食	講演会	閉会

全体講演会(対談) 講師



学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授
東京大学大学院教育学研究科 客員教授
満上 慎一 先生



国立教育政策研究所
研究企画開発部教育研究情報推進室特任研究官
千々布 敏弥 先生

演題

「インサイドアウト思考（初発の思考や行動、自己決定・自己調整）、
アウトサイドイン思考（学習目標への全員到達）を育てるマイプラン学習法」

10/30（木）

鳥取大学附属小学校 研究発表大会

対談 w 千々布敏弥先生（国立教育政策研究所）

「インサイドアウト思考（初発の思考や行動、自己決定・自己調整）、アウトサイドイン思考（学習目標への全員到達）を育てるマイプラン学習法」

幼稚園

小学校

中学校

高等学校

特別支援学校

2025

11.1

Sat.



大阪教育大学 平野五校園 共同研究発表会

新しい社会を創造する子ども一人一人の育成をめざした

教育課程の実施と教育評価

主体性が働く課題設定能力の育成と学習評価のモデル開発

7:45	8:15	9:00	10:00	11:00	13:00	15:00	16:00
受付	基調講演	公開①	公開②	公開③	昼食	討議会	講演会

受付は小学校で行います。

講演会
学校法人桐蔭学園理事長
桐蔭横浜大学教授
溝上 慎一 先生
「主体性総論
一次期学習指導要領
改訂に向けて」

	公開①		公開②		公開③	
	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校
幼稚園	3歳児 うみ 矢田 美佳 4歳児 もり 石部 三千代 5歳児 ほし 梶の爪 美砂	3歳児 かわ 長尾 沙耶 4歳児 やま 久保 裕 5歳児 そら 梶の爪 美砂	3歳児 うみ 矢田 美佳 4歳児 もり 石部 三千代 5歳児 ほし 梶の爪 美砂	3歳児 かわ 長尾 沙耶 4歳児 やま 久保 裕 5歳児 そら 梶の爪 美砂	11:00~11:50 1年1組 英語 「身の回りの『当たり前』を 見つめてみよう」 高橋 賢治 1年2組 理科 「活きている地球 ～夢洲の地層から南海トラフ地震の 被害予測を分析する～」 田中 裕也 1年3組 保健体育 「球技」 吉村 玲	11:00~11:50 指導助言者 祐崎 雄子 (大阪教育大学教授) 指導助言者 廣木 義久 (大阪教育大学教授) 指導助言者 吉田 雅行 (大阪教育大学教授)
小学校	2年 未来探究科 「秋みつけ」 同野 瑞穂 4年 未来探究科 「わははプロジェクト」 竹林 和之 森田 凌大 大山口 辰也 6年 未来探究科 「文化プロジェクト」 島本 政志	指導助言者 藤本 敦史 (堺市立上神谷小学校長) 指導助言者 村川 雅弘 (甲南女子大学教授) 指導助言者 西辻 伸吾 (大阪教育大学特任准教授)	1年 未来探究科 「あそびたんでい」 渡邊 和也 3年 未来探究科 「いきもの・ザ・ワールド」 高田 遥 5年 未来探究科 「カーボンプロジェクト」 賀 豊	指導助言者 田村 知子 (大阪教育大学教授) 指導助言者 八田 幸恵 (大阪教育大学准教授) 指導助言者 益川 弘如 (青山学院大学教授)	2年1組 音楽 「日常を狂言で表現」 大森 朝代 2年2組 社会 「日本の諸地域 『中国・四国地方』」 中村 勇貴 2年3組 国語 「文学と生活をつなぐ ～『字のない 葉書』から～」 水野 佳那子 3年1組 技術 「スウェーデンに学ぶ 生成AIリテラシー」 吉川 喜久	指導助言者 兼平 佳枝 (大阪教育大学准教授) 指導助言者 手取 義宏 (大阪教育大学教授) 指導助言者 土山 和久 (大阪教育大学教授) 指導助言者 向田 謙弘 (大阪教育大学特任准教授)
中学校	2年男子 保健体育 「保健体育科における 概念型探究学習」 石田 実	指導助言者 松田 賢彦 (神戸親和大学教授)	1年 国語 「国語科における概念型探究学習」 水谷 文信	指導助言者 森本 和寿 (大阪教育大学准教授)	3年2組 数学 「数学的探究 ～二次関数を 日常に活かす～」 中野 宏美 3年3組 美術 「『創造の源泉』に迫る ～対話的に 漫画を読み解く～」 森岡 輝次 2年 外国語 「外国語科における概念型探究学習」 内山 美和	指導助言者 葛城 元 (大阪教育大学特任講師) 指導助言者 遠藤 美香 (大阪教育大学准教授) 指導助言者 加賀田 哲也 (大阪教育大学教授)
高等学校	実践報告会 ※ 9:00～10:00 小学部15分・中学部15分・高等部15分・指導助言15分 小学部 生活科 中嶋 理絵 中学部 作業 上西 大輔	指導助言者 藤田 知美 指導助言者 今枝 史雄 (大阪教育大学准教授)				

※ 特別支援学校の実践報告会の会場は小学校です。
その他の公開授業は、各校園で行います。

※1 基調講演のうち10分は高等学校の説明を含みます。
※2 高等学校では、12:45～13:45にカリキュラム討議を行います。
「概念型探究学習の実践について」をテーマに、本所 恵先生(金沢大学
教授)が登壇されます。各教科・討議会は13:55～14:30で行います。

その他、詳しい日程や場所は当日配布の要項書でご確認ください。

大阪市平野区の地下鉄平野駅の近く(徒歩6～7分)の平野地区には、
大阪教育大学の附属全11校園のうち、5つの学校園(幼稚園、小
学校、中学校、高等学校、特別支援学校)があります。これら5つの
学校園による共同研究では、8年間継続して「主体性」を主題として
おり、今年度は特に、探究学習の「課題設定」に焦点を当てて研究を
進めています。
今年度の共同研究発表会では、公開授業(幼、小、中、高)および
実践報告(特支)を、3つの時間帯にわたって実施しますので、2～3
校園のものを参観していただくことができます。公開授業や実践発表
をご覧いただき、怠惰のないご意見をいただくと幸いです。

大阪教育大学平野共同研究協議会委員長
附属平野小学校長 山田 周二



大阪教育大学附属平野小学校
〒547-0032 大阪市平野区浪町1-6-41
tel: 06-6709-1230
大阪メトロ谷町線「平野」駅(徒歩6分)
※駐車場はありません。
車での来校はご遠慮ください。
小学校(受付・開場)HP
<https://f.osaka-kyoiku.ac.jp/hirano-e/>

11/1 (土)

大阪教育大学平野 五校園 共同研究 発表会

(講演)

主体性総論一 次期学習指導 要領改訂に向 けて」

校長及び研究主任からの挨拶

学校長挨拶

校長 松島 孝司

時下、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育研究に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

本校では、「主体性の育成」を教育目標に掲げ、生徒・教職員・保護者・関係者が一体となって教育活動に取り組んでおります。各教科において、自己調整力や対話力の育成を図るとともに、その力が探究活動や特別活動に結実することを目指しております。近年では、生徒が学校生活の様々な場面で主体的に企画・実践する姿が増え、着実な変化を感じているところです。

本研究発表会では、授業公開やパネルディスカッションを通して、理論と実践を往還しながら、教育のあり方を共に考える場としたいと考えています。生徒の学びや教職員の取り組みをご覧いただき、励みのないご意見を聞かれましたら幸いです。

なお、今回は久しぶりの土曜開催となります。多くの皆様のご来校をのよりお待ちしております。

研究主題について

研究主任 甲斐 旭

本校では、「自他の幸福のために、自ら探究し、行動する生徒」の育成を目指し、「学びを発揮する授業」の創造に取り組んでいます。今年度は、総合的な学習の時間を中核とした探究的な学習の充実を通して、自ら問いを見だし、対話を通して最善解を探究しようとする生徒の姿の実現を目指しています。

そのような生徒を育てるためには、未知なる状況や正解のない問いに向き合いながら、見方・考え方を自在に働かせ、これまでに培った資力・能力を発揮することが必要です。そこで各教科の授業では、自己調整サイクルにおける学びの質の向上と、暗中型対話モデルの活用を手立てとして、学びを発揮する授業と、それに至る見据えた授業の充実に焦点を当て、研究を進めています。

研究発表会では、分科会を通して皆様と対話を重ね、研究のさらなる深化を図ってまいります。

申し込みから当日の参加まで

下のQRコードを読み込み、PassMarket（パスマーケット）上で必要事項を入力してください。参加費についてもPassMarket上で振り込みをお願いいたします。（手数料は参加者負担となります。）

参加費（対面） 一般：1,000円 学生：500円

申し込みは
こちらから



※いただいた個人情報は、本研究発表会の運営以外には使用いたしません。

※準備の都合上、10月31日（金）までにお申し込みください。

※駐車場は九州森林管理局に準拠しておりますが、数に限りがございます。申し込めませんが、乗り合わせや公共交通機関のご利用等、ご協力をお願いいたします。

※当日の資料は、お申し込み時にご入力いただくメールアドレスにリンクを送付いたします。当日の配付はございませんのでご了承ください。

※お振込の注文をご希望される場合は、PassMarketより申し込みをお願いいたします。

オンデマンド配信について

公開授業後、11月中にYouTubeにて授業のオンデマンド動画を配信いたします。

また、Zoomによる教科会を実施いたします。（12月に実施予定）

ともに、準備ができ次第、メールにてお知らせいたします。

オンデマンド配信のみを希望される方もQRコードから申し込みをお願いいたします。

【会場までのアクセス】



問い合わせ

熊本大学教育学部附属中学校
〒860-0081 熊本県中央区京町本丁5-12
TEL:096-355-0375 FAX:096-355-0379
担当:主幹教諭 富永 誠太郎
URL:https://www.kumamoto-fuchu.ed.jp
E-mail:tominaga@educ.kumamoto-u.ac.jp

令和7年度 熊本大学教育学部附属中学校 研究発表会案内（第2次）

研究主題

自他の幸福のために、 自ら探究し、行動する生徒の育成

～総合的な学習の時間を中核とした探究的な学習の充実を通して～



講演

+

講師の先生方と
本校生徒による
パネルディスカッション



溝上 慎一 先生
（熊本大学教育学部附属中学校
附属高等学校教諭）



苦野 一徳 先生
（熊本大学教育学部
附属中学校教諭）



前田 康裕 先生
（熊本大学教育学部
附属中学校教諭）

1.期日：令和7年11月8日（土） 8:30～16:30

2.会場：熊本大学教育学部附属中学校

（対面での開催、後日オンデマンド配信及びzoomでの教科会）

主催：熊本大学教育学部附属中学校

後援：熊本県教育委員会

熊本大学教育学部情報教育研究会

熊本大学教育学部附属中学校同窓会

熊本市教育委員会

熊本大学教育学部同窓会

熊本大学教育学部附属中学校教育後援会

11/8（土）

熊本大学教育学部附属中学校 研究発表会

（対談）

- ・ 溝上 慎一
- ・ 苦野 一徳先生
- ・ 本校生徒
- ・ 前田 康裕先生*
（ファシリテーター）

「探究学習に関するパネルディスカッション」

*『まんがで知る デジタルの学びー』ほか



国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

参加費
無料

2025年度「学び続ける教員へのメッセージ」講演会
これからの教育（令和の日本型学校教育）と
教師に求められる資質・能力

ウェルビーイング
とはどのようなものか、
これからの学校教育の
どこに関連するものか



中央教育審議会による「令和の日本型学校教育」に関する
答申(2021年1月26日)では、これからの学校教育を
展望する際の一つの理念として「ウェルビーイング」が
取り上げられています。今回の講演会では、教育改革の
動向に詳しい溝上慎一氏をお招きし、「ウェルビーイング
とは何かについてご講演いただくとともに、これからの
学校教育のあり方を考えます。」

講師
学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授
溝上 慎一 氏

京都大学博士(教育学)
文部科学省初等中等教育分科会教育課程部会臨時委
員、日本学術会議連携会員。
専門は、青年・発達心理学・教育実践研究(自己・アイ
デンティティ形成、学びと成長、アクティブラーニング、
人生100年時代のキャリア形成など)。
著書に『アクティブラーニングと教授学習パラダイム
の転換』(2014東信堂、単著)、『社会に生きる個性ー
自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー
ー』(2020東信堂、単著)、『幸福と訳すな！ウェル
ビーイング論ー自身のライフ構築を目指してー』
(2023東信堂、単著)など多数。

日時 2025年 **11/24** (月・祝)
14:00～16:00 受付13:30～

会場 京都教育大学 藤森キャンパス 共通講義棟 2階 大講義室 2
(京都市伏見区深草藤森町1番地)

定員 200名

内容 趣旨説明、講演、質疑応答

お申し込み

こちらのQRコードから
お申し込みください→



教育創生リージョナルセンター機構 教職キャリア高度化センター

詳細は裏面をご覧ください

11/24（月祝）14:00-16:00
京都教育大学講演会

（講演）

「ウェルビーイングとはどのようなものか、
これからの学校教育のどこに関連するもの
か」

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

